



1月号

平成28年1月29日(金)

わらべ 和良辺

校長室より
田原市立童浦小学校
杉本 説子

あいさつ運動で3学期もスタート

3学期のスタートは例年以上に温かい日が続き欠席も少なく、PTAの委員や地域の役員の皆様方に迎えられて、子ども達も元気に学校に帰ってきました。参加して下さった皆さん、早朝からありがとうございます。学校では、「おはようございます」と「さようなら」だけでなく、「こんにちは」のあいさつも、もっとできるようにと先生たちが声を掛け合っています。家庭でも、学校や地域であいさつができていますか、子ども達に聞いてあげてください。



2学期終業式では、1年野呂光希さん、4年尾崎天音さんが2学期の生活を振り返り代表で発表しました。3学期始業式では、2年中芝恋羽根さん、3年河合美月さん、6年登内紅衣さんが3学期のめあてを代表で発表しました。5人とも堂々と立派に舞台上で発表できました。自分の生活を振り返り、具体的なめあてをもって継続して取り組む姿勢が身につくように、3学期も、行事や学習の節目を大切に子ども達に声をかけていきたいと思えます。

書き初め大会

1月8日には、書き初め大会がありました。1年生と6年生、2年生と5年生は、それぞれペアで書き初めをしました。上級生が優しく手を取りながら一緒に書く様子は、ほほえましく、異学年交流の良さが感じられます。教室前に掲示してありますので、来校した際はご覧ください。



愛知県学校給食優良学校

1月20日に名古屋のウィルあいち文化ホールで、愛知県学校給食研究大会が開催されました。そこで、童浦小学校は、愛知県学校給食優良学校として表彰されました。学校給食優良校実地審査の様子については、「和良辺」10月号でもお知らせしました。食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけさせるとともに、食に関する学習について仲間と共に学び合う活動を通して、自然の恩恵や人々の努力を知り、感謝していただく心情を育てたいと考え、2年間取り組んできました。子ども達の健康な体と心づくりのために今後も大切にしていきたい学びです。

長縄大会

1月28日に長縄大会がありました。寒波も和らぎ、天候に恵まれて最高のコンディションの中で実施することができました。どのクラスもこれまで練習してきた中で一番の記録を出そうと、張り切っていました。入賞したクラスの結果は、下記の通りです。

真剣になるあまり緊張して普段通りの記録が出せず意気消沈したり、反対にこれまでで最高の記録を出せて歓喜したりと、子ども達の姿からは、大会にかける真剣さが伝わってきました。結果以上に、目標に向けてクラスで団結して取り組む過程が一番の学びであり、嬉しい、悔しいといった思いを味わうことが心の成長につながります。最後の表彰式では、入賞したクラスにどの子も惜しみない拍手を送りました。

3分間8の字とび入賞結果	
低学年の部	優勝:2-2 準優勝:1-2
中学年の部	優勝:4-2 準優勝:4-1
高学年の部	優勝:5-2 準優勝:6-2

後半は、6年生による短縄とびの模範試技です。前三重あやとびや後ろ三重とび、前四重とびなどの難しいとび方が披露されると、



どの子も真剣に見つめ、「すごいね。」と称賛する声があちらこちらから聞かれました。下学年のよい目標になったと思います。

今年から短縄とびは、基本的なとび方がどの子にも身につくように学年種目を決めて取り組むことにしました。一番基本となる前とびは、全学年でチャレンジします。学年種目は、1年後ろとび、2年あやとび（前後）、3年交差とび（前後）、4年以上は二重とびです。短縄跳び大会は、学年ごとに行いました。入賞の結果については、また次号でお知らせします。



音楽部激励会

1月30日に渥美文化会館文化ホールで市内小学校の音楽会が開催されます。そこで、1月25日に、音楽部激励会がありました。今年は、1月半ばに6年生でインフルエンザの流行があり、学級閉鎖を実施しました。その影響を心配しましたが、現在、欠席は少ない状況です。

金管や打楽器の迫力ある、また美しい音色に低学年の子ども達も聴き入っていました。

